

ホールクロップサイレージ用イネ適品種「ホシアオバ」

「ホシアオバ」が、6月中旬移植及び8月上旬移植で、倒伏に強く、脱粒性が「難」で、大粒で、食用水稲と区別しやすく、糊熟期～黄熟期の乾物重及びTDN収量が多く、ホ-ルクロップサイレ-ジ用イネに適する。

農業研究センター 畜産研究所 飼料研究室
農産園芸研究所 作物研究室 (担当者: 松野 博)

研究のねらい

粗飼料の自給率向上を図るため、普通期移植栽培及び晩期移植栽培でのホールクロップサイレージ用イネの品種を選定する。

研究の成果

1. 6月中旬移植では、「ホシアオバ」が、倒伏に強く(倒伏程度:無)、脱粒性が「難」で、粒が大きく(千粒重30g)で、食用水稲と区別しやすく、糊熟期～黄熟期の乾物重及びTDN収量が多く、ホ-ルクロップサイレ-ジ用イネに適する。
2. 6月中旬移植では、「ホシアオバ」は8月21日頃に出穂期、9月15日頃に糊熟期、9月25日頃に黄熟期となる。よって、「ホシアオバ」のホールクロップサイレージ用イネとしての収穫時期は、9月15日頃～9月25日頃である。
3. 8月上旬移植では、「ホシアオバ」が、倒伏に強く(倒伏程度:無)、脱粒性が「難」で、粒が大きく(千粒重30g)で、食用水稲と区別しやすく、糊熟期～黄熟期の乾物重及びTDN収量が最も多く、ホ-ルクロップサイレ-ジ用イネに適する。
4. 8月上旬移植では、「ホシアオバ」は9月25日頃に出穂期、10月23日頃に糊熟期、10月31日頃に黄熟期となる。

普及上の留意点

1. 施肥量Nkg/a: 0.7+0.3+0.2(基肥+穂肥出穂前20日+穂肥出穂前10日)の条件下の試験である。
2. 食用水稲と水管理の時期が異なることや収穫作業等の機械作業の能率を向上させるため、用排水系を考慮し、作付けの団地化を図る。
3. 8月上旬移植では、気象条件によっては黄熟期に達しない場合があるので留意する。

[具体的データ]

表1 各品種の乾物重・TDN収量及びTDN含量の推移(6月中旬移植)

供試品種	糊熟期						黄熟期					
	乾物重	対標比	TDN収量	対標比	TDN含量	対標比	乾物重	対標比	TDN収量	対標比	TDN含量	対標比
(標) スブライス	1396	100	691	100	50	100	1568	100	798	100	51	100
(比) モーれつ	1456	104	696	101	48	97	1696	108	845	106	50	98
ホシアオバ	1467	105	749	108	51	103	1444	92	756	95	52	103
クサノホシ	1489	107	729	105	49	99	1617	103	831	104	51	101
リンクス小林	1558	112	761	110	49	99	1784	114	899	113	50	99
クサホナミ	1370	98	682	99	50	101	1482	95	774	97	52	103
西海204号	1334	96	663	96	50	100	1489	95	774	97	52	102

注1) 移植日: H14年6月14日、H15年6月16日、数値は2カ年の平均値(但し、「西海204号」はH15年のみ)

注2) 単位: 乾物重及びTDN収量: kg/10a、TDN含量: %

表2 各品種の生育時期及び千粒重・脱粒性・倒伏程度(6月中旬移植)

供試品種	出穂期	糊熟期	黄熟期	千粒重 (g)	脱粒性	倒伏程度
	月・日	月・日	月・日			
(標) スブライス	8.30	9.18	9.29	24.2	難	3.1
(比) モーれつ	9.02	9.21	10.01	17.5	易	2.1
ホシアオバ	8.21	9.15	9.25	30.5	難	0
クサノホシ	8.29	9.17	9.27	26.2	難	1.1
リンクス小林	9.04	9.24	10.03	17.6	易	0
クサホナミ	8.21	9.16	9.26	22.9	難	0.3
西海204号	8.29	9.16	9.26	28.3	難	1.5

注1) 移植日: H14年6月14日、H15年6月16日、数値は2カ年の平均値(但し、「西海204号」はH15年のみ)

注2) 倒伏程度は、0(無)～5(甚)に数値化した

表3 各品種の乾物重・TDN収量及びTDN含量の推移(8月上旬移植)

供試品種	糊熟期						黄熟期					
	乾物重	対標比	TDN収量	対標比	TDN含量	対標比	乾物重	対標比	TDN収量	対標比	TDN含量	対標比
(標) スブライス	944	100	473	100	50	100	1137	100	592	100	52	100
(比) モーれつ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ホシアオバ	1439	152	733	155	51	102	1519	134	770	130	51	97
クサノホシ	1063	113	533	113	50	100	1205	106	628	106	52	100
リンクス小林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クサホナミ	913	97	450	95	49	98	1110	98	567	96	51	98
西海204号	1116	118	562	119	50	101	1342	118	702	119	52	101

注1) 移植日: H14年8月1日、H15年8月1日、数値は全て2カ年の平均値

注2) 単位: 乾物重及びTDN収量: kg/10a、TDN含量: %

表4 各品種の生育時期及び千粒重・脱粒性・倒伏程度(8月上旬移植)

供試品種	出穂期	糊熟期	黄熟期	千粒重 (g)	脱粒性	倒伏程度
	月・日	月・日	月・日			
(標) スブライス	9.12	10.06	10.19	25.5	難	1.4
(比) モーれつ	10.20	-	-	-	易	0
ホシアオバ	9.25	10.23	10.31	29.5	難	0
クサノホシ	9.15	10.07	10.20	26.0	難	0
リンクス小林	10.22	-	-	-	易	0
クサホナミ	9.12	10.07	10.19	23.1	難	0
西海204号	9.12	10.06	10.18	28.8	難	0

注1) 移植日: H14年8月1日、H15年8月1日、数値は全て2カ年の平均値

注2) 倒伏程度は、0(無)～5(甚)に数値化した